

目 次

令和元年版 労働経済の分析 —人手不足の下での「働き方」をめぐる課題について—

はじめに	1
凡　例	2
第Ⅰ部	労働経済の推移と特徴	3
第1章	一般経済の動向	6
第1節 一般経済の動向	6
第2節 企業の動向	8
第2章	雇用・失業情勢の動向	18
第1節 雇用情勢の概況	18
第2節 失業の動向	22
第3節 求人・求職の動向	26
第4節 就業者・雇用者の動向	31
第3章	労働時間・賃金等の動向	47
第1節 労働時間・有給休暇の動向	47
第2節 賃金の動向	52
第3節 春季労使交渉の動向	63
第4章	消費・物価の動向	69
第1節 消費・物価の動向	69

第Ⅱ部

人手不足の下での「働き方」をめぐる課題について 75

第1章

我が国を取り巻く人手不足等の現状 78

第1節 我が国を取り巻く人手不足等の現状について	78
1 企業の所感を通じた人手不足等の現状について	78
2 働く方の所感を通じた人手不足等の現状について	88
3 人手不足企業と労働生産性の向上について	90
第2節 我が国における人手不足の緩和に向けた企業の取組状況について	101
1 人手不足の緩和に向けた取組状況等について	101
2 人手不足の緩和に向けた、企業における具体的な取組内容等について	102
第3節 人手不足が企業経営や職場環境に与える影響について	114
1 人手不足が企業経営や働く方の職場環境に与える影響等について	114
2 3年先を見据えた際の人手不足感をめぐる状況について	119
第4節 課題の小括と本白書における検討の視座について	121

第2章

就労を望む誰もが安心して働き続けられる「働きやすさ」の実現に向けて 124

第1節 「働きやすさ」について	125
1 働きやすさについての視座	125
2 労働者にとって働きやすい職場とは	126
3 労働時間、年次有給休暇、柔軟な働き方が働きやすさに与える影響	130
4 人手不足が働きやすさに与える影響	138
第2節 働きやすさの向上に資する企業の取組	143
1 企業の取組が働きやすさに与える影響	143
2 企業の取組が離職率等に与える影響	146
第3節 中小企業における働きやすい職場環境づくり	159
1 中小企業の働きやすさの状況	159
2 中小企業における企業の取組が離職率等に与える影響	162
3 中小企業における「働きやすさ」の実現に向けて	167

第3章

「働きがい」をもって働くことのできる環境の実現に向けて 170

第1節 ワーク・エンゲイジメントに着目した「働きがい」をめぐる現状について	171
1 ワーク・エンゲイジメントという概念と歴史的変遷	171
2 ワーク・エンゲイジメントという概念の特徴	173
3 ワーク・エンゲイジメントに着目した我が国における「働きがい」の概況	176

第2節 「働きがい」と様々なアウトカムとの関係性について	190
1 ワーク・エンゲイジメントと労働者の離職意向・組織コミットメント	190
2 ワーク・エンゲイジメントと仕事のパフォーマンス	196
3 ワーク・エンゲイジメントと働く方の健康増進	202
第3節 「働きがい」をもって働く環境の実現に向けた課題について	211
1 ワーク・エンゲイジメントの高い労働者の主な仕事に対する認識	211
2 ワーク・エンゲイジメントの高い者の勤め先企業で実施されている雇用管理	212
3 ワーク・エンゲイジメントの高い者の勤め先企業で実施されている人材育成	213
4 ワーク・エンゲイジメントを向上させる要因に関する計量分析	214
5 個人の資源（心理的資本）と仕事の資源との関係性等に着目した分析	233
第4節 リカバリー経験（休み方）と「働きがい」との好循環の実現に向けて	252
1 リカバリー経験（休み方）と「働きがい」との関係性について	252
2 我が国におけるリカバリー経験（休み方）の現状について	257
3 仕事と余暇の境目をマネジメントする能力の重要性と課題	260
まとめ	265
付属統計図表	277
図表索引	291
付属統計図表索引	294
参考文献	295

コラム索引

1 - 1	完全失業率の要因分解	20
1 - 2	大学等卒業予定者の就職内定状況について	42
2 - 1	介護分野における元気高齢者—「介護助手」の活用について	141
2 - 2	人手不足の中で「働きやすさ」向上を目指す取組事例について	168
2 - 3	ワーク・エンゲイジメント・スコアの国際比較	179
2 - 4	主な仕事に対する働く方の認識と年齢からみた特徴について	219
2 - 5	ワーク・エンゲイジメントに着目した企業の取組事例について	223
2 - 6	ジョブ・クラフティングについて	231
2 - 7	ワーク・エンゲイジメントと副業・兼業について	250